

区代表委員会活動報告書

【区名】 青葉 区

【委員】 小林 由利子

次年度委員 (継続)

【区内 ST 状況】 新規 ST・閉鎖 ST・管理者交代 ST など

(新規)

R2.3～ 神奈川リハビリ訪問看護ステーションあおば 管理者：廣田 仁記

R2.4～ ここから訪問看護リハビリケアあざみ野 管理者：三井 斗真

R2.4～ IRIE LIFE 訪問看護ステーション 管理者：佐藤 孝子

(閉鎖)

R3.2 末 ゆい藤が丘訪問看護ステーション 管理者：小濱 智代子

(管理者交替)

R2.8～ ライフウェル訪問看護リハビリステーション青葉 管理者：高田⇒持田 晃

【活動内容】 区内会議・研修会・活動費利用状況等

1.青葉区訪問看護ステーション 連絡会 年3回 (※4月は中止、1回対面、2回はZOOM)

①幹事会

- ・連絡会、管理者会の企画、進行 (zoom 開催のホスト)
- ・横浜市在宅看護協議会 区代表、その他県や市の協議会の委員会活動への参加
- ・名簿、活動費の管理

②地域連携係

- ・ネットワーク青葉 (多職種連携会議)
- ・医療・介護連携の顔のみえる場作り会議への参加 (zoom)
- ・医療・介護保険委員会の参加

③研修係

- ・今年度は zoom 研修にも不慣れで開催できず。今後、アンケートをとり内容や開催方法を検討。

④災害係

- ・区の災害医療検討委員会に参加
- ・災害時の支援ツール作成
- ・横浜在宅看護協議会 災害委員会への参加
- ・災害 mail 訓練 25 登録事業所の中、mail 返信が 14 事業所と徹底されていない。

2.区内看護職連絡会

- ・総会は実施できず、役員会のみ zoom で開催
- ・3/25 に zoom 研修会 新型コロナウイルスの情報・対応について学ぶ (講師：感染認定看護師)

3.地域ケア会議、包括ケアフェリスへの参加

- ・新人ケアマネジャーへの講習

4.活動費の利用状況

- ・前年度今年度繰越金 ￥70.074 (今年度使用なし)
次年度に繰越

5.その他

コロナ禍で、年度初旬は殆どの会議が中止。ステーション間の情報共有の場もなく不安な状況下業務を実施。ZOOMでの管理者会議では、日頃の不安や感染対策を共有できる場となった。

青葉区では、ステーションの看護師等が感染したという情報はないが、家族の感染で濃厚接触者となるとか、スタッフの発熱で感染が疑われるケースもあり対応に苦慮されている。濃厚接触者に指定されず、自主的にPCRを受けてもらう時の費用など、事業所により様々。

また、今後あらたにコロナ陽性患者の受け入れについての課題あり。

【委員会検討事項・課題等】

- ・ZOOMでの区代表会議について

まだ不慣れな点が多く、音声や映像が乱れたり、発言した時の反応がわかりづらい為、伝わっているのかが不安に感じる。

しかし、電車等で会場に向かない事で時間の節約や感染予防にもなり良かった。

山本先生の具体的な感染対策のお話も参考になった。